

76

がっしょう
合掌のこもれ灯



富山県利賀村



データボード⑦6

- ① 富山県利賀村利賀
- ② 高さ約4m
- ③ 街灯（合掌のこもれ灯）
- ④ マツ
- ⑤ 世界演劇の祭典 利賀フェスティバル、利賀の秋の味覚盛りだくさん 利賀山祭り、そば文化と雪国文化の共鳴 利賀そば祭り

利賀村は、富山県南西部の岐阜県境に近い豪雪地帯に位置し、利賀川と百瀬川の深い谷間に点在する二十からの集落がある。利賀の雄大な原生林に住むリスの像が飾られた街灯「合掌のこもれ灯」は、合掌造りを支える大黒柱と、合掌造りの家中からこぼれる優しく温かい灯火をイメージしてデザインされたもので、村を取り巻く豊かな自然環境と調和し、訪れる遠来の客をもてなす情緒ある雰囲気を醸しだしてくれる。

また、村にあるほかの標識もすべてこの街灯と同じイメージで統一されており、村のどこを歩いていても合掌の村のこだわりが伝わってくる。